

3-6 学校施設の考え方

現 行	(案)
<p>○統合の際には、既存の学校施設を可能な限り有効活用するなど、全市的に行っている公共施設長寿命化の取組を考慮する。</p>	<p>○統合の際には、全市的に行っている公共施設長寿命化や複合化の取組を考慮し、既存の学校施設を可能な限り有効活用するとともに、<u>児童会館やまちづくりセンターなどの複合化を検討する。</u></p> <p>○<u>統合による教育効果の発揮を施設面から支援できるよう、改築又は改修時期を迎えた学校を取組地域に含めるよう配慮する。</u></p> <p>○<u>統合後に使用する学校施設が決定したのち、使用しなくなる学校施設については、札幌市として民間活用も含めた活用方法を検討する。</u></p>

【これまでの統合校と施設の活用状況】

統合新設校	統合対象校	活用状況
資生館小学校	創成小学校	※ 用地を活用
	大通小学校	市立札幌大通高等学校
	豊水小学校	札幌市公文書館・豊水まちづくりセンター
	曙小学校	あけぼのアート&コミュニティセンター
真駒内公園小学校	真駒内曙小学校	※ 用地・建物を活用
	真駒内小学校	市立札幌みなみの杜高等支援学校
真駒内桜山小学校	真駒内南小学校	※ 用地・建物を活用
	真駒内緑小学校	まこまる（官民複合施設）
もみじの丘小学校	みずほ小学校	※ 用地・建物を活用
もみじの森小学校	もみじ台西小学校	※ 用地・建物を活用
	もみじ台小学校	条件付き売却（学校法人国際学園）
	もみじ台南小学校	条件付き売却（社会福祉法人北海道光生舎）
	東米里小学校・東米里中学校	米こめ広場（公園）
	豊滝小学校	※ 教育委員会で維持管理中

3-7 取組に当たり配慮する事項

現 行	(案)
<p>○地理的条件等への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との一体性</li> <li>・地理的条件 （主要幹線道路・河川・鉄道など）</li> <li>・通学の利便性や安全性</li> </ul> <p>○子どもたちの意見の反映</p> <p>○児童生徒数の動向把握</p> <p>○通学の安全について</p> <p>○小規模校検討地域での交流</p> <p>○情報の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市公式ホームページ</li> <li>・ニュースの保護者への配布、町内会回覧など</li> </ul> <p>○きめ細やかな教育の充実</p>	<p>○地理的条件等への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との一体性</li> <li>・地理的条件 （主要幹線道路・河川・鉄道など）</li> <li>・通学の利便性や安全性</li> </ul> <p>○子どもたちの意見の反映</p> <p>○児童生徒数の動向把握</p> <p>○通学の安全について</p> <p>○<u>学校規模適正化</u>検討地域での交流</p> <p>○情報の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市公式ホームページ</li> <li>・ニュースの保護者への配布、町内会回覧など</li> </ul> <p>○きめ細やかな教育の充実</p>

【その他これまでの審議の中で出てきた観点・配慮】

- ◎ これまで学校に関わってきた地域の方や卒業生、教職員の思い
- ◎ 将来世代への財政的な負担
- ◎ 統合新設校の魅力の積極的な周知
- ◎ 児童生徒数が増加している学校への対応
- ◎ 保護者など関係者と教育委員会の意思疎通
- ◎ 一人ひとりが学校教育に対する意識や姿勢を変える必要性 等



3-8 基本方針の見直し

現 行	(案)
<p>○この基本方針は、今後における学級編成基準の改訂などの教育制度の変化や市民ニーズの変化などの社会情勢を踏まえ、必要に応じ見直しを行う。</p>	<p>○この基本方針は、今後における学級編成基準の改訂などの教育制度の変化や市民ニーズの変化などの社会情勢を踏まえ、必要に応じ見直しを行う。</p>